

ため池ハザードマップ

善通寺市

避難のタイミング・自宅周辺の被災程度

前池1・宮池

このマップは、善通寺市個別ため池ハザードマップで、全市域版を補完する「詳細版」です。

このマップに示す浸水区域等は、あくまで計算結果であり、必ずしも実際の災害でこの通りになるわけではありません。

凡例

ため池浸水想定区域

- 深さ 2.0m～5.0m
- 深さ 1.0m～2.0m
- 深さ 0.5m～1.0m
- 深さ 0.5m 未満

浸水到達時間

- 1分後
- 2分後
- 5分後
- 10分後
- 20分後
- 30分後
- 60分後
- 90分後
- 120分後

金倉川浸水想定区域

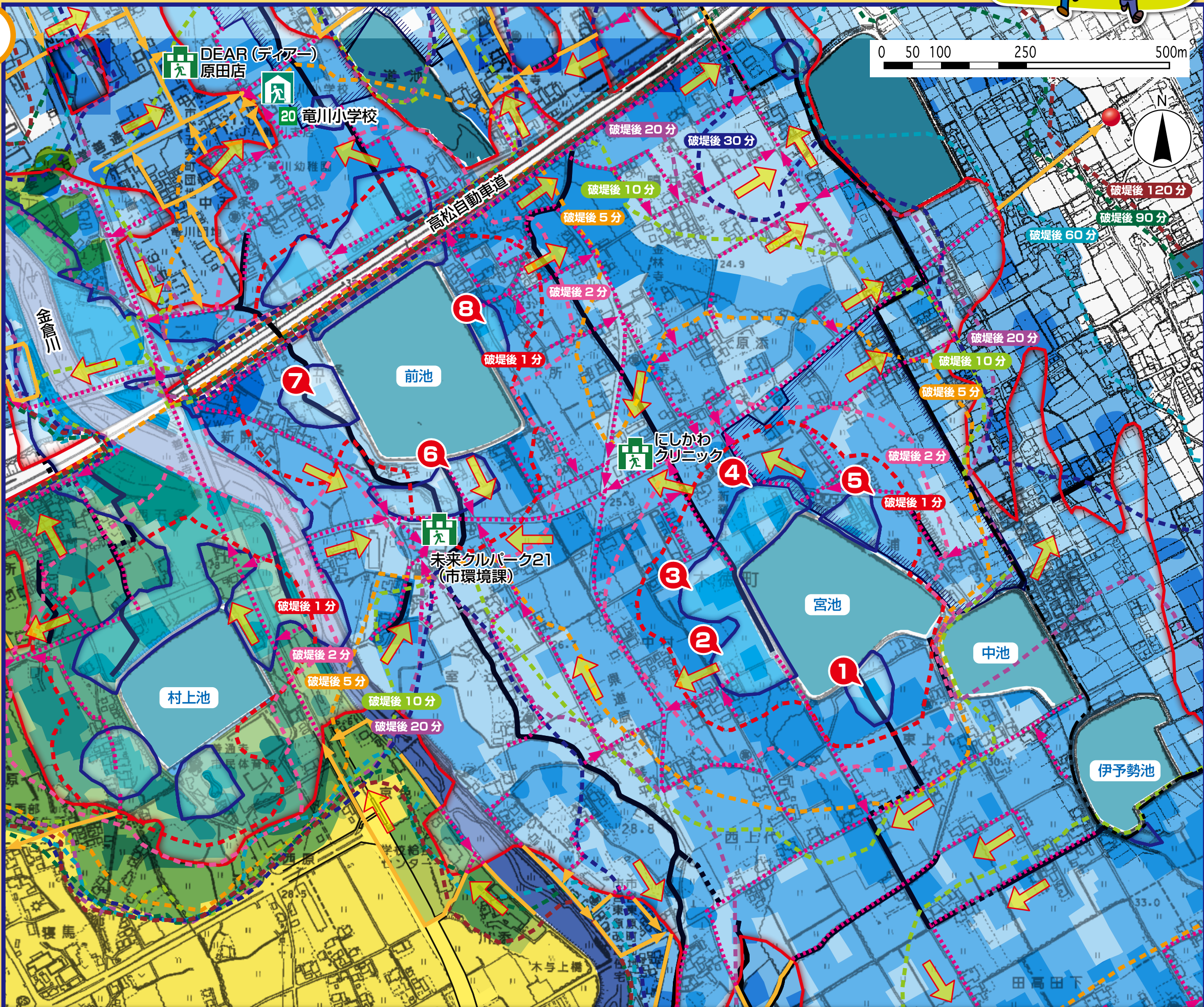
- 深さ 1.0m～2.0m
- 深さ 0.5m～1.0m
- 深さ 0.5m 未満

避難時活用情報

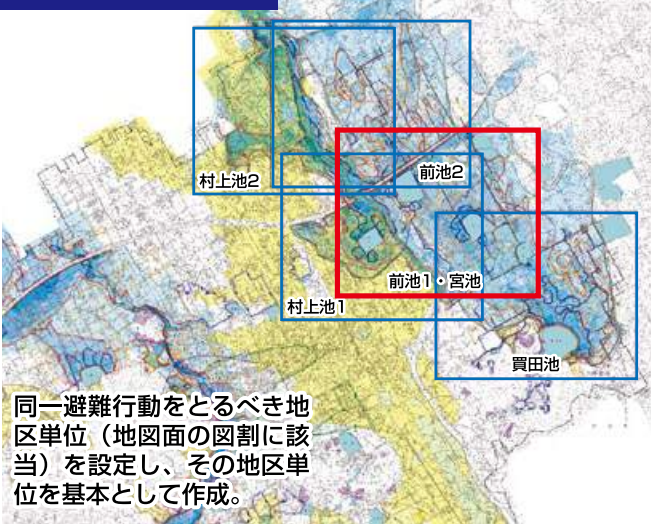
- 避難時注意事項
- 歩行避難困難区域
- 木造家屋倒壊危険区域
- 第一避難目標地点
- 避難所
- ため池避難ビル
- ため池決壊を想定した避難経路
- 逃げ遅れた時に身体への危険性が高い避難経路
- 主な避難方向

貯水量 10万㎡未満のため池浸水想定区域

- 図解法による浸水想定区域



避難単位の設定



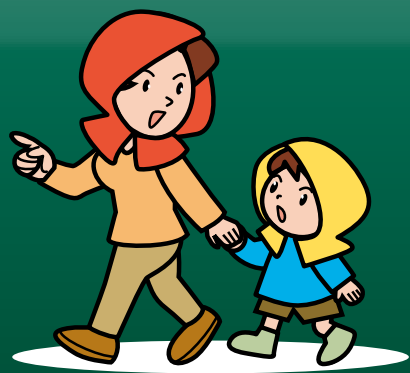
各地点の避難時注意事項

- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。
- 破堤後、一気に水深が深く、流速も速くなります。建物が倒壊する可能性があります。逃げ遅れたら無理せず2階に避難してください。

善通寺市ため池決壊緊急避難所一覧 (村上池・宮池・前池・買田池)

番号	名称	住所	電話番号 (0877)	ため池避難時の留意点
16	東部公民館	稲木町 380-3	62-5684	
16	与北小学校	与北町 1238	62-0704	体育館不可、校舎2階以上
17	与北公民館	与北町 1245-2	62-0601	1階使用不可、2階以上
18	善通寺隣保館	与北町 2870-23	62-3224	1階使用不可、2階以上
19	東原教育集会所	与北町 2961-1	63-2378	使用不可
20	電川小学校	原田町 306-1	62-0705	体育館不可、校舎2階以上
21	消防団第6分団総合庁舎	原田町 1424-1	-	1階使用不可、2階以上
22	市民体育館	金蔵寺町 398-6	62-7400	使用不可

率先避難が必要な地区の洪水が到達する時間・洪水の速さと深さの変化



優先避難が必要な地区	木造家屋倒壊危険区域	歩行避難困難区域	破堤時	1分後	2分後	3分後	5分後	10分後	15分後	20分後	25分後	30分後	40分後	50分後	60分後	70分後	80分後	90分後	100分後	110分後	120分後
1	○	○																			
2	○	○																			
3	○	○																			
4	○	○																			
5	○	○																			
6	○	○																			
7	○	○																			
8	○	○																			

ため池決壊で避難が必要な住民は、避難訓練し避難のタイミングを守ることによって安全な避難が可能です。

避難のタイミング

グラッ!地震発生

最初の激しい揺れは約3分程度

- まず、身を守る
- すばやく火の始末
- 非常脱出口の確保

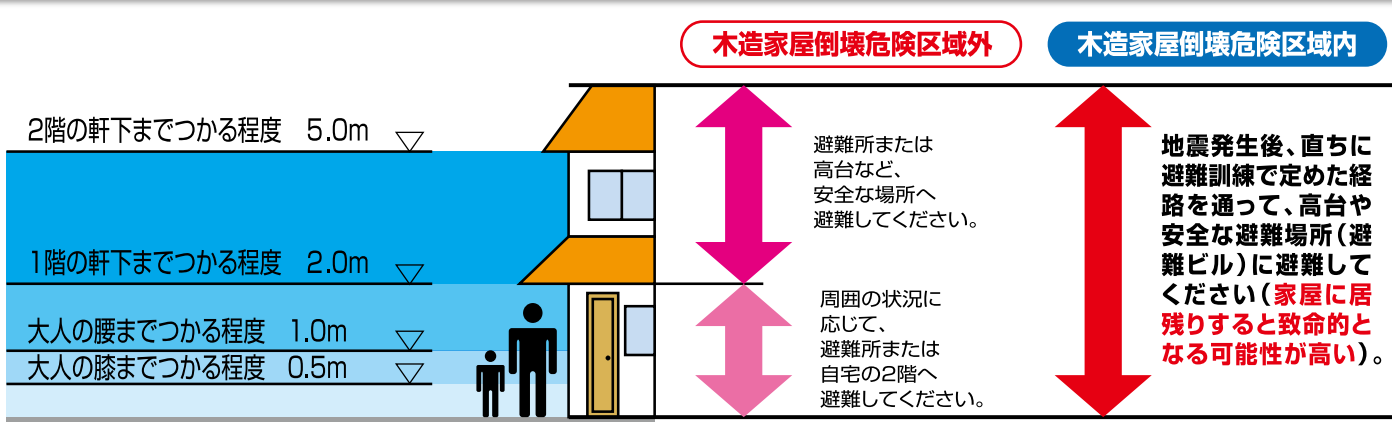
強い揺れを感じた場合には、ため池決壊の恐れがありますので自主的に避難してください。



地震時直ちに高所へ避難する必要がある地域 (要避難地区)

地震時直ちに高所へ避難する必要がある地域(要避難地区)は、「木造家屋倒壊危険区域」とその外側にある「歩行避難困難区域」です。これらの区域で木造1階建てに住む方は率先して避難する必要があります。「木造家屋倒壊危険区域」に木造建物を住家に行っている方は、2階以上に逃げても倒壊する可能性があります。速やかに安全な避難場所に避難してください。鉄筋コンクリート造りなど堅牢な建物で2階以上に住む方は念のために3階以上に一時避難してください。

木造家屋の被害程度と避難の目安



ため池が決壊してはん濫が始まった後は、避難することがかえって危険な場合があります。状況に応じた行動をとることが必要です。